



乳

**Biweekly エリブリン**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 2週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m <sup>2</sup>	d1

**アテゾリズマブ+アルブミン懸濁型パクリタキセル**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発)《PD-L1陽性、HER2陰性例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15
テセントリク	840 mg/body	d1、15

**アルブミン懸濁型パクリタキセル**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m <sup>2</sup>	d1

**アルブミン懸濁型パクリタキセル(1週1コース)**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m <sup>2</sup>	d1

**アルブミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	100 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

**アルブミン懸濁型パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)**

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アブラキサン	260 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/m <sup>2</sup>	d1

## エピルビシン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 2週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60~100 mg/m <sup>2</sup>	d1
エピルビシン	90 mg/m <sup>2</sup>	d1
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1

## エピルビシン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60~100 mg/m <sup>2</sup>	d1
エピルビシン	90 mg/m <sup>2</sup>	d1
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1

## エピルビシン+シクロホスファミド+フルオロウラシル

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース (4~6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルビシン	60~100 mg/m <sup>2</sup>	d1
エンドキサン	500 mg/m <sup>2</sup>	d1
フルオロウラシル	500 mg/m <sup>2</sup>	d1

## エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ハラヴェン	1.4 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## エリブリン+ティーエスワン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陰性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ティーエスワン(内服)	50~100 mg/body	d1~14→1週休薬
ハラヴェン	1.4 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## エリブリン+トラスツマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツマブ(初回)	8 mg/kg	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## カペシタビン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	1657 mg/m <sup>2</sup>	d1~14
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1

## カペシタビン+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	2500 mg/m <sup>2</sup>	d1~14→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## カペシタビン+トラスツズマブ(4週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゼローダ(内服)	1657 mg/m <sup>2</sup>	d1~21→1週休薬
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

## ケラシカルCMF(シクロホスファミド内服+メトトレキサート+フルオロウラシル)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発)

投与スケジュール: 4週1コース (6コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサンP(内服)	体表面積<1.5m <sup>2</sup> は2錠、 ≥1.5m <sup>2</sup> は3錠	d1~14
フルオロウラシル	600 mg/m <sup>2</sup>	d1、8
メトトレキサート	40 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## ゲムシタビン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## ゲムシタビン+カルボプラチン+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: PD-L1陽性トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	2 AUC	d1、8
キイトルーダ	200 mg	d1
ゲムシタビン	1000 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## ゲムシタビン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1000 mg/m <sup>2</sup>	d1、8
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ゲムシタビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m <sup>2</sup>	d1、8
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## ゲムシタビン+パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタビン	1250 mg/m <sup>2</sup>	d1、8
パクリタキセル	175 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドキシソルビシン+エンドキサン

催吐リスク: 4

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1
ドキシソルビシン	60 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60~100 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル+シクロホスファミド

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1
ドセタキセル	60-75 mg/m <sup>2</sup>	d1

## ドセタキセル+シクロホスファミド+トラスツズマブ

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術後)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## ドセタキセル+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発、術前・術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	60、75~100 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## トラスツズマブ デルクステカン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エンハーツ	5.4 mg/kg	d1

## トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース (32~48コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1

## トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(術後補助・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## トラスツズマブ/エムタンシン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カドサイラ	3.6 mg/kg	d1

## トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1

## パクリタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後)

投与スケジュール: 2週1コース(4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	175 mg/m <sup>2</sup>	d1

## パクリタキセル(毎週投与)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後・再発)

投与スケジュール: 1週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1

## パクリタキセル+トラスツズマブ(1週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術前・術後) HER2抗体陽性

投与スケジュール: 1週1コース(12コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1

## パクリタキセル+トラスツズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15

## パクリタキセル+トラスツズマブ(4週1コース)

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(術後・再発・転移) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1、8、15、22
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
パクリタキセル	60~80 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15

## パクリタキセル+ベバシズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(手術不能、再発) 《HER2陰性、化学療法未治療例》

投与スケジュール: 4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
アバスタチン	10 mg/kg	d1, 15
パクリタキセル	90 mg/m <sup>2</sup>	d1, 8, 15

## パクリタキセル+ペムブロリズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: PD-L1陽性(CPS≥10)トリプルネガティブ進行再発乳癌

投与スケジュール: 12週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1, 22, 43, 64
パクリタキセル	90 mg/m <sup>2</sup>	d1, 8, 15, 29, 36, 43, 57, 64, 71

## パクリタキセル+ペルツズマブ+トラスツズマブ

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1, 8, 15

## ビノレルビン

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ロゼウス	25 mg/m <sup>2</sup>	d1, 8

## ビノレルビン+トラスツズマブ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(再発)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	2 mg/kg	d1, 8, 15
トラスツズマブ(初回)	4 mg/kg	d1
ロゼウス	25 mg/m <sup>2</sup>	d1, 8

## ペムブロリズマブ(3週1コース)

催吐リスク: 1

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (9コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
キイトルーダ	200 mg	d1

## ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン(AUC1.5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	1.5 AUC	d1、8、15
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15

## ペムブロリズマブ+パクリタキセル+カルボプラチン(AUC5)

催吐リスク: 3

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	5 AUC	d1
キイトルーダ	200 mg	d1
パクリタキセル	80 mg/m <sup>2</sup>	d1、8、15

## ペルツズマブ+トラスツズマブ+エリブリン

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1
ハラヴェン	1.4 mg/m <sup>2</sup>	d1、8

## ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 乳がん(進行・再発) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1

## ペルツズマブ+トラスツズマブ+ドセタキセル+カルボプラチン

催吐リスク: 3

適応疾患: 乳がん(術前、術後補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
カルボプラチン	6 AUC	d1
ドセタキセル	75 mg/m <sup>2</sup>	d1
トラスツズマブ(2回目以降)	6 mg/kg	d1
トラスツズマブ(初回)	8 mg/kg	d1
パージェタ(2回目以降)	420 mg/body	d1
パージェタ(初回)	840 mg/body	d1



## ペルツズマブ・トラスツズマブ・ボルヒアルロニダーゼアルファ

催吐リスク: 1

適応疾患: 乳がん(進行・再発・術後補助・術前補助) HER2抗体陽性例

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
フェスゴ皮下注IN(初回)	15 mL	day1
フェスゴ皮下注MA(2回目以降)	10 mL	day1

## ペンムロリズマブ+エピルピシン+シクロホスファミド

催吐リスク: 4

適応疾患: 再発高リスクのトリプルネガティブ乳癌

投与スケジュール: 3週1コース (4コース予定)

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
エピルピシン	90 mg/m <sup>2</sup>	d1
エンドキサン	600 mg/m <sup>2</sup>	d1
キイトルーダ	200 mg	d1

### 推奨投与量の単位

mg/m<sup>2</sup>:【体表面積】あたりの量

mg/kg:【体重】あたりの量

AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

### 略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺癌

SCLC: 小細胞肺癌

PD: 病勢進行